

ギュっとラーニング

～支援者向けオンデマンド研修教材～

犯罪の被害に遭われた方々（被害者）の支援について
より深く学んでみませんか

被害者が受ける影響や犯罪被害者等支援について

- ・ 被害者支援の基礎的な情報
- ・ 様々な団体等が行っている支援の内容
- ・ 被害者等の心理 など

それぞれ10～20分程度で学べる動画「ギュっとラーニング」を制作しました



犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギュっとちゃん」



犯罪被害は誰の身にも突然降りかかる可能性があります
あなたやあなたの大切な方が被害に遭った場合にも役立つ
内容となっております
ぜひ一度ご覧ください

◎ 動画は下記リンク又は二次元コードから視聴することができます

<https://www.npa.go.jp/hanzaihigai/portal/shiensya/learning/index.html>



警察庁
National Police Agency

ギュっとラーニング

(講義内容は裏面以降に記載)

警察庁（犯罪被害者等支援）公式Xを開設しました

国民の皆さまに向けて犯罪被害者等支援に関する施策や取組の紹介
イベントの告知のほかギュっとちゃん周知に向けた様々な情報を発信していきます
フォロー、リポスト等の御協力をお願いします



✕ @gyuttochan_npa

オンデマンド研修教材一覧（全 36 講座）

I 犯罪被害者等支援の基礎情報（12 講座）

分類	講義名	講義内容	講師	時間 (分)
支援の考え方 と施策の進展	犯罪被害者等支援とは	・ 犯罪被害者等の抱える様々な問題 ・ 犯罪被害者等支援の経緯 ・ 犯罪被害者等支援の考え方	警察庁 長官官房 犯罪被害者等施策推進課	10
	犯罪被害者等基本法 (平成16年法律第161号)	・ 犯罪被害者等基本法の制定 ・ 犯罪被害者等基本法の概要	警察庁 長官官房 犯罪被害者等施策推進課	13
	第4次犯罪被害者等基本計画	・ 犯罪被害者等基本計画 ・ 犯罪被害者等基本計画の構成 ・ 第1次～第3次犯罪被害者等基本計画 ・ 第4次犯罪被害者等基本計画	警察庁 長官官房 犯罪被害者等施策推進課	7
				19
	犯罪被害者等施策推進会議決定 (令和5年6月6日)	・ 犯罪被害者等施策推進会議決定の経緯 ・ 犯罪被害者等施策推進会議で決定された取組	警察庁 長官官房 犯罪被害者等施策推進課	13
犯罪被害の実 態と支援の基 本理念	犯罪被害の現実	・ 犯罪被害の3つのレベル ・ 1次被害、2次被害、3次被害 ・ 代理受傷	慶應義塾大学 法学部教授 太田達也	21
	被害者支援の基本理念	・ 被害者支援の歴史的経緯 ・ 被害者支援の基本理念 ・ 被害者支援に求められる視点	慶應義塾大学 法学部教授 太田達也	17
多機関連携	多機関連携はなぜ必要か ～連携のポイント～	・ 多機関「連携」とは ・ 被害者支援における多機関連携の必要性 ・ 「連携」する上で難しい点 ・ 「連携」のためのポイント	元上智大学 総合人間科学部教授 伊藤富士江	17
ワンストップ サービス	ワンストップサービス	・ ワンストップサービスの考え方 ・ 多機関ワンストップサービスの在り方 ・ 多機関ワンストップサービス運用上の留意点	警察庁 長官官房 犯罪被害者等施策推進課	19
司法手続等の 理解	刑事手続の流れ	・ 刑事手続の流れ	法務省 刑事局	8
	少年事件の流れ	・ 少年事件の流れ ・ 少年審判手続における犯罪被害者等支援	法務省 刑事局	10
	医療観察事件の流れ	・ 医療観察法の目的 ・ 医療観察事件の流れ ・ 医療観察審判に関する犯罪被害者等の保護	法務省 刑事局	7
	民事裁判の流れ	・ 民事裁判の流れ ・ 強制執行 ・ 債務名義を取得することができるその他の手続	法務省 民事局	14

Ⅱ 関係機関・団体の役割（１８講座）				
分類	講義名	講義内容	講師	時間 (分)
地方公共団体 が行う支援	地方公共団体における 総合的かつ計画的な支援の促進	・地方公共団体の役割 ・特化条例等及び計画等の意義 ・特化条例等の制定及び計画等の策定状況等	警察庁 長官官房 犯罪被害者等施策推進課	12
	総合的対応窓口の役割や支援	・総合的対応窓口の役割 ・機関内ワンストップサービスの在り方 ・各種制度・サービス（ユニバーサル制度・特化制度）の提供	警察庁 長官官房 犯罪被害者等施策推進課	11
都道府県警察 が行う支援	都道府県警察の支援	・都道府県警察に期待される役割 ・都道府県警察が行う犯罪被害者等支援	警察庁 長官官房 犯罪被害者等施策推進課	16
民間被害者支 援団体が行う 支援	犯罪被害者等早期援助団体の活動	・犯罪被害者等早期援助団体とは ・犯罪被害者等早期援助団体（被害者支援センター）の活動	公益社団法人全国被害者支援ネットワーク理事 和氣みち子	11
	犯罪被害者等早期援助団体の支援	・犯罪被害者等早期援助団体（被害者支援センター）の支援の流れ ・犯罪被害者等早期援助団体が行う主な支援 ・犯罪被害者等早期援助団体と関係機関との連携	公益社団法人被害者支援都民センター 犯罪被害相談員 佐藤真奈美	13
検察庁等が行 う支援	捜査段階等での検察庁の支援	・捜査段階での犯罪被害者等支援 ・捜査・公判段階を通じた犯罪被害者等支援	法務省 刑事局	12
	公判段階での検察庁の支援	・公判段階での犯罪被害者等支援 ・捜査・公判段階を通じた犯罪被害者等支援	法務省 刑事局	12
	矯正施設・保護観察所等の支援	・被害者等通知 ・矯正における心情等聴取・伝達制度 ・仮釈放等審理における意見等聴取制度 ・保護観察における心情等聴取・伝達制度 ・保護観察所による相談・支援	法務省 矯正局 法務省 保護局	16
日本司法支援 センター（法 テラス）が行 う支援	日本司法支援センター（法テラス）の支援	・日本司法支援センター（法テラス）とは ・法テラスが行う支援業務 ・事例で見る犯罪被害者支援	法務省 大臣官房司法法制部 司法法制課 総合法律支援推進室	12
弁護士が行う 支援	法的支援のニーズ把握	・犯罪被害者等の法的支援のニーズ ・弁護士等の助力がなくても可能な法的支援 ・弁護士の助力を受けることが望ましい支援	弁護士 熊谷明彦	14
	弁護士の役割	・弁護士の行う法的支援とそのメリット ・弁護士の行う法的支援を有効に活用するために大切なこと ・弁護士による法的支援を受ける場合に注意すべきこと	弁護士 熊谷明彦	14
学校が行う支 援	学校等の支援	・学校（教育委員会）におけるケア（相談体制） ・暴力行為、児童虐待等への対応 ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの役割 ・修学支援制度	文部科学省 初等中等教育局 児童生徒課 生徒指導室	15
日本財団が行 う支援	まごころ奨学金	・まごころ奨学金の制度概要 ・よくある質問	日本財団 公益事業部 国内事業審査チーム	8
誹謗中傷被害 への支援	違法・有害情報相談センターが行うインターネットでの誹謗中傷被害に対する支援	・違法・有害情報相談センターが行う支援や相談方法 ・誹謗中傷被害時の対応	違法・有害情報相談センター （総務省委託事業）	14
	法務省の人権擁護機関が行うインターネットでの誹謗中傷被害に対する支援	・法務省の人権擁護機関の役割 ・インターネットでの誹謗中傷に対する対応 ・具体的な救済事例 ・各種相談窓口	法務省 人権擁護局 調査救済課	12
特定犯罪被害 への支援・サ ービス（連 携が想定され る機関団体）	性犯罪・性暴力被害者のための ワンストップ支援センターの役割	・性犯罪・性暴力の特徴 ・ワンストップ支援センターの支援 ・相談支援の状況	内閣府 男女共同参画局 男女間暴力対策課	13
	配偶者暴力相談支援センターの 役割	・配偶者からの暴力（DV） ・配偶者暴力相談支援センターの相談支援	内閣府 男女共同参画局 男女間暴力対策課	14
	こども家庭センターの役割	・こども家庭センターとは ・要保護児童対策地域協議会（要対協）の仕組み ・要対協を活用した多機関連携による支援	こども家庭庁 支援局 虐待防止対策課	20

Ⅲ 犯罪被害者等の心理・支援者の心理（6講座）

分類	講義名	講義内容	講師	時間 (分)
犯罪被害者等の心理（総論）	犯罪被害者等が抱える心的ストレス	・心理的外傷によるストレスの影響 ・被害者が抱えるトラウマ反応 ・トラウマ反応に重なる他の問題 ・被害者遺族が抱える悲嘆への理解	特定医療法人社団青山会 青木病院院長 飛鳥井望	12
犯罪被害者等への接し方	犯罪被害者等への接し方	・犯罪被害者等への接し方の基本や原則 ・危機介入と支援ネットワーク ・心理教育 ・トラウマインフォームド・ケア	福島県立医科大学 医学部災害こころの医学講座主任教授 (現 福島県精神保健福祉センター所長) 前田正治	17
二次的被害の防止	犯罪被害者等が受ける二次的被害とは	・犯罪被害に伴う二次的被害とは？ ・様々な二次的被害とその対応 ・支援者の心構え	福島県立医科大学 医学部災害こころの医学講座主任教授 (現 福島県精神保健福祉センター所長) 前田正治	19
被害少年への支援	被害少年への支援	・被害少年に生じる反応 ・被害少年への関わり方 ・適切なケアにつなげる	大阪大学大学院 人間科学研究科教授 野坂祐子	16
犯罪被害の関係者への支援	犯罪被害の関係者への支援	・関係者への支援 ・きょうだい児童への支援	大阪大学大学院 人間科学研究科教授 野坂祐子	14
支える人たちのケア	代理受傷(二次受傷)とは	・代理受傷(二次受傷)の症状 ・セルフケア	法政大学 キャリアデザイン学部教授 廣川進	15